

女性議員に対する評価（偏見）が変わりました

金田 済（プルデンシャル生命保険）

女性議員に対する私の評価（偏見）は芳しいものではありませんでした。

お話の中の例にもでしたが土井たか子さんの非現実的でバランス・見識を欠いた頑固さ、誰とはいいませんが生活感のまるでなさ、傲慢な自意識過剰、偏差値世代の志なき成績優秀者 etc

でも、野田さんは違いました。

くったくなく、率直で気負いなく自然体、ユーモアがあり、何かしてくれそうなオーラを感じました。

この方なら、ご自分の体験を伝え、活かす事ができる。

不思議なもので話を聞いているうちにだんだん美人に見えてきました。

生殖補助医療の問題点、生まれた後の障害（高齢出産では、避けられない）、養子縁組、そして、子供の当然の知る権利、出自の明確化等、少子化対策には多くの考えるべき観点があることを教えていただきました。

さらに、障害児の問題が介護と同根の問題、国と家族だけではなく地域全体でとりくむべき問題だということ、この社会で起こる問題はすべてが関係性のなかで起こっている、独立したものはないと感じました。